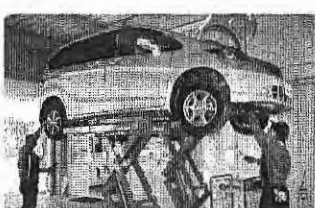


△-検討・計画 ○-実践

課 題	現 状 (平成25年)	対 応 策	H25	H26	H27																																																									
<p>Ⅲ. 「安全・安心・信頼」される福光農業ネットワークの創造</p> <p>1. 「安全・安心・信頼」確保の取組み</p> <p>1) 生産管理対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生産履歴の記録と生産工程管理の実践と強化</li> <li>食の安全確保</li> <li>適正な農産物検査の徹底</li> </ul> <p>2) 生産体制基盤の強化</p>	<p>◎安全・安心な農産物づくりと需要動向に則した生産体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生産履歴記録及び富山県適正農業規範(GAP)記録で米の作り分け法を遵守した産地情報伝達の確立</li> <li>出穂後20日間の湛水管理による胴割米発生防止とカドミウム吸収抑制技術の徹底</li> </ul> <p>◎富山県適正農業規範(とやまGAP規範)の徹底</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>安全な農産物の生産 (不適切な農薬使用、異物混入防止)</li> <li>環境の保全 (産業廃棄物の投棄、肥料成分の流出防止)</li> <li>農業者の安全の確保 (農業機械による事故、熱中症等の防止)</li> </ol> <p>以上、3つの視点に立つての取り組みを実践</p> <p>○農産物検査員定例鑑定会の実施による検査員の資質向上</p> <p>○持続的農業を目指した積極的土づくりの徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土壌診断に基づく施肥低減体系の実践 (肥料調節型 73.3%)</li> <li>有機質資材、緑肥栽培等で化学肥料減肥技術の実践</li> </ul>	<p>福光協業組織協議会GAP視察研修</p> <p>新潟県「穂海」</p> <p>・継続</p> <p>・継続</p> <p>○持続的農業を目指した積極的土づくりの確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安定した生育確保への肥料成分割合の確立</li> <li>穀肥地散布、緑肥栽培の推進拡大</li> </ul>	○	○	○																																																									
<p>2. 品質管理等の徹底で福光らしい農産物の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>福光一農場への生産拠点整備</li> </ul>	<p>○ライスコンテナート施設の安全性確保とリスク管理の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消費地への産地情報の定期的発信</li> <li>消費地への定期的な生育診断等の情報提供</li> </ul>	<p>○大型農産物保管管理施設の建設検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基幹施設の総合的な見直し</li> </ul>	△																																																											
	<p>◎籾殻の有効利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>畜産農家への供給、堆肥として還元</li> </ul>	<p>◎籾殻を使用した土づくり資材の開発検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>循環型農業</li> </ul>	○																																																											
<p>3. 生産から流通・消費につながる取組み</p> <p>1) 消費者とのコミュニケーションの促進 (福光米の地位確保)</p> <p>2) 地域農業戦略の見直しと生産販売計画見直し及び実践</p> <p>3) 福光一農場化にむけた適地適作体制の整備</p> <p>4) 特産品を収入入れた生産調整の取組み</p>	<p>◎売れる米づくりと販売先確約生産の取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全・安心な農産物づくりと需要動向に則した生産の実施</li> <li>産地情報の発信 (営農ホームページ活用)</li> <li>「福光農業中・長期ビジョン」見直しの検討</li> <li>産地と消費地での積極的なイベント活動の実践</li> </ul> <p>品種別・用途別計画生産 → 2,000ha</p> <p>《水稲作付面積推移》 単位: ha</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年</th> <th>24年</th> <th>25年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>うるち</td> <td>1,460</td> <td>1,493</td> <td>1,439</td> </tr> <tr> <td>酒米</td> <td>250</td> <td>332</td> <td>476</td> </tr> <tr> <td>もち</td> <td>256</td> <td>164</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,966</td> <td>1,989</td> <td>2,012</td> </tr> </tbody> </table> <p>加工用米等含む</p>		23年	24年	25年	うるち	1,460	1,493	1,439	酒米	250	332	476	もち	256	164	97	計	1,966	1,989	2,012	<p>◎売れる米づくりと販売先確約生産の取り組み</p> <p>○需給バランスのとれた売れる米づくりの実践</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「生産調整方針」と生産販売計画の見直し及び実践</li> <li>水稲と特産作物の均衡ある生産体制の確立</li> <li>米の用途別生産体制の確立 (主食用米、酒米、もち米、加工用米、備蓄米)</li> <li>安定的な米販売 → 消費者との定期交流</li> <li>産地情報の提供 → 信頼性の確保</li> </ul> <p>※ 平成26年度 水稲作付計画 (加工用米、備蓄米等含む) 単位: ha</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">もち米</th> <th rowspan="2">酒米</th> <th colspan="2">うるち</th> <th rowspan="2">合計</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>コシヒカリ</th> <th>てんこもり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26年計画</td> <td>80</td> <td>503</td> <td>1,010</td> <td>427</td> <td>1,437</td> <td>2,020</td> </tr> <tr> <td>作付比率</td> <td>3.9%</td> <td>24.9%</td> <td>50.0%</td> <td>21.2%</td> <td>71.2%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>25年実績</td> <td>97</td> <td>476</td> <td>1,055</td> <td>384</td> <td>1,439</td> <td>2,012</td> </tr> <tr> <td>作付比率</td> <td>4.8%</td> <td>23.7%</td> <td>52.4%</td> <td>19.1%</td> <td>71.5%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>		もち米	酒米	うるち		合計	合計	コシヒカリ	てんこもり	26年計画	80	503	1,010	427	1,437	2,020	作付比率	3.9%	24.9%	50.0%	21.2%	71.2%	100%	25年実績	97	476	1,055	384	1,439	2,012	作付比率	4.8%	23.7%	52.4%	19.1%	71.5%	100%	○		
	23年	24年	25年																																																											
うるち	1,460	1,493	1,439																																																											
酒米	250	332	476																																																											
もち	256	164	97																																																											
計	1,966	1,989	2,012																																																											
	もち米	酒米	うるち		合計	合計																																																								
			コシヒカリ	てんこもり																																																										
26年計画	80	503	1,010	427	1,437	2,020																																																								
作付比率	3.9%	24.9%	50.0%	21.2%	71.2%	100%																																																								
25年実績	97	476	1,055	384	1,439	2,012																																																								
作付比率	4.8%	23.7%	52.4%	19.1%	71.5%	100%																																																								

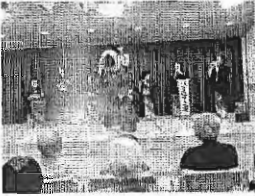


課 題	現 状 (25年度)	対 応 策	△-検討・計画 ○-実践																										
			平成25年度	平成26年度	平成27年度																								
<b>I. 地域のライフラインを支える</b> <b>JAとしての総合機能の実践</b> 1. 旧中央給油所, 旧ガス充填設備 跡地の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 旧中央スタンド跡地を自動車常設展示場として利用</li> <li>○ 旧ガス充填設備跡地の有効活用</li> <li>・ 休憩室を自動車、ガス器具の商談室として利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新車、中古車の常設展示場 (恒常的なミニ展示会の開催)</li> <li>・ ガス充填所跡地の有効利活用の検討</li> </ul>	○	△																									
2. JA福光セルフSSの 利用者サービス向上 	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 利用客の満足度向上</li> <li>・ お得な「プリペイドカード」での給油PR (フルサービス同様の十分な対応が必要)</li> <li>○ セルフSS整備場のPR強化</li> <li>・ 定期的なキャンペーン実施による誘導</li> <li>・ 混雑時における自動車課との連携</li> </ul>  	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>新型洗車機導入により満足度アップ</b></li> <li>・ マイカー倶楽部会員のセルフSSでの利用PR</li> <li>・ 給油と整備の「セット割引」検討</li> <li>・ 洗車機のクレジットカード利用検討</li> <li>・ 車検利用者への給油特別割引の検討</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新たな方法での集客</li> <li>・ 整備場での給油利用者無料点検の実施</li> <li>・ 給油所と整備場が連携したキャンペーンの実施</li> <li>・ 他部署と連携した若い世代向けのPR実施</li> <li>・ 整備場混雑時における自動車課との連携強化</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老朽化に伴う「簡易ガソリン給油機」の廃止                          西太美 (平成26年2月) ・ 山田 (平成27年4月)</li> </ul>	○	△																									
3. 自動車・燃料サービス事業の展開 自動車事業でのより迅速、安心、 信頼を得るサービスの向上 	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>車検セット割引制度のPRと推進</b></li> <li>・ 車検時に自賠責共済、自動車共済のセット加入推進</li> </ul> <p>車検セット割引比率 <span style="float:right">単位: 台、%</span></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度 11月末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車検台数</td> <td>1,140</td> <td>1,168</td> <td>1,193</td> <td>1,192</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>セット割引台数</td> <td>750</td> <td>788</td> <td>804</td> <td>842</td> <td>610</td> </tr> <tr> <td>比率%</td> <td>66%</td> <td>67%</td> <td>67%</td> <td>71%</td> <td>64%</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自動車課、共済課 (事故相談) との連携</li> <li>・ 共済課との連携で自動車事故処理等の素早い対応</li> </ul>	年	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度 11月末	車検台数	1,140	1,168	1,193	1,192	950	セット割引台数	750	788	804	842	610	比率%	66%	67%	67%	71%	64%	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 「車検セット割引」制度の取組強化</li> <li>・ 車検セット割引制度の推進とシェアの拡大 (車検+自賠責共済+自動車共済)</li> <li>○ 「法定点検+車検セット割引」の検討</li> <li>・ セルフSSでの車検受付強化</li> <li>○ 総合展示会及び恒常的なミニ展示会の開催</li> <li>◎ <b>車検・一般整備のクレジットカード利用対応と実施</b></li> <li>・ マイカー倶楽部会員「8項目無料点検」のPR強化</li> <li>◎ <b>お客さまがしやすい環境づくりとサービスの向上</b></li> </ul>	○	△	
年	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度 11月末																								
車検台数	1,140	1,168	1,193	1,192	950																								
セット割引台数	750	788	804	842	610																								
比率%	66%	67%	67%	71%	64%																								
4. LPガス安全化システムの普及と 快適生活の支援体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ <b>無線型機器システムへの更新</b></li> <li>「あんしんキャッチ24」の普及・推進                          システム利用率: 82.9% (利用件数: 1,317件/1,588件)</li> <li>・ LPガス24時間監視システムの推進強化</li> <li>※ガスコンロに火口安全 (SI) センサーの搭載が義務付け</li> <li>・ ガスファンヒーターの取扱い実施</li> <li>○ 保安業務指導によるJA職員 (有資格者) の保安点検を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ <b>「あんしんキャッチ24」未設置ゼロをめざす</b></li> <li>・ 専門職員による「あんしんキャッチ24」の普及・推進</li> <li>・ 監視体制の強化をめざし、無線型機器システムに順次更新</li> <li>○ 安全なSIセンサーコンロのPRと推進</li> <li>・ 安全で安心な「ガスファンヒーター」の拡販強化</li> <li>・ フレッサ店、福光中央会館での季節展示を実施</li> <li>○ ガス保安協会との連携でより安全・安心な生活を提供</li> <li>・ ふれあいサポート運動 (高齢者宅訪問) の展開</li> <li>・ 住宅リフォーム取扱店としての認知度向上対策検討</li> </ul>	○	○																									



# 豊かで暮らしやすい地域社会の実現に向けて

課 題	現 状 (25年度)	対 応 策	△-検討・計画 ○-実施																											
			平成25年度	平成26年度	平成27年度																									
<b>II. 「安全・安心な暮らしの実現」に向けた協同活動の実践</b>  <b>1. 食農教育の推進</b> 自然、いのち、食べ物の大切さを伝え、自然豊かな地域の環境と伝統的な文化を次世代に伝えることで、JAの事業・活動に関心をもってもらい、地域住民の方々にJAへの親しみを感じてもらおう	<b>◎ 食農教育プラン設定は、農協が取り組むべき指針として、全国農協大会で決議</b> ・ キッズクラブ会員 39名 ・ 年間15回のスクール開催  [ じゃがいも、水稲及び大豆の栽培 (定植・は種及び収穫作業などの体験) プラント等料理教室、豆腐・味噌づくり パターづくり ] ・ 健康で快適な暮らし「共同購入運動」実施 (添加物の少ない商品の取扱い) ・ 朝ごはん食べよう運動の実施	<b>◎ JA食農教育プランの設定 (JA福光の特色を生かしたプラン)</b> ・ 各学校での「出前講座」を実施 ・ 保護者向け「食の安全教室」の開催 ・ 青年部・女性部を交えた子供達の体験学習を開催  ○ 親子料理教室の開催 ○ 地域伝承料理、加工食品、保存食の各種講習会を開催  ○ 共同購入運動の拡大強化 (添加物を使用しないエコープ商品推奨)  ・ 若い世代に朝ごはんを食べることの大切さをPR	○	○	○																									
<b>2. 地産地消で安全・安心な消費生活</b> 	○ 地産地消「産直倶楽部」の設置 (「フレッシュ店」、「う米蔵」に地場野菜等の直売コーナー設置) ・ 直売所出荷者の保護対策実施 (出荷者PL賠償、販売施設賠償保険対応、組合員資格者対象) ・ 生産出荷者の育成 ○ 学校給食への対応 [ 小学校、中学校に対応 ] 保育園への要望	○ 地産地「産直倶楽部」の充実 ・ 菜園グループ等会員組織の拡大と充実 ・ 野菜生産講座の実施(営農部との連携)  ○ 地場産品の学校給食への提供 ・ 地場産品の供給 (各学校、生産者、JAの三者協議など) ・ 給食材料の学習会実施 (生産者視察など)	○	○	○																									
<b>III. 地域コミュニティの活性化に向けた「JA地域くらし」の実践</b>  <b>1. デイサービスセンターの充実</b> 介護保険法に基づく利用者から選ばれる施設運営	<b>◎ デイサービスセンター「日向ぼっこ」の利用推進</b> ・ 利用者定員 30名 ・ 運動機能向上に向け、特定高齢者を対象とした元気塾の開催 (利用者増加に伴う対応日の増加) ・ ショートステイ (2日~1週間宿泊) の要望	<b>◎ JA健康寿命100歳プロジェクトへの対応</b> ○ 介護保険事業の更なる充実 ・ デイサービス施設運営の充実 ・ 行政との連携強化  ○ ショートステイの検討	△	○	△																									
<b>2. 訪問介護及び居宅介護の充実</b>	○ 利用者増加に伴う訪問介護福祉職員及び居宅介護支援専門員を募集  ○ 介護員資格取得者の確保	○ 介護支援専門員(ケアマネージャー)、介護福祉職員等の確保 ・ 介護福祉士、ホームヘルパー資格者の確保と育成 ・ 看護師、介護支援専門員の確保 ・ 専門学校からの職員採用 ・ 介護員の増員	○	○	○																									
<b>3. 高齢者福祉活動の実践</b>	南砺市HPより 10月 (人、%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>南砺市 全人口</th> <th>内65歳以上 の人口</th> <th>高齢化率</th> <th>全国平均 高齢化率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成16年</td> <td>59,230</td> <td>16,374</td> <td>29.3%</td> <td>19.5%</td> </tr> <tr> <td>平成20年</td> <td>57,126</td> <td>17,028</td> <td>29.8%</td> <td>22.2%</td> </tr> <tr> <td>平成24年</td> <td>54,537</td> <td>17,490</td> <td>32.1%</td> <td>24.4%</td> </tr> <tr> <td>平成25年</td> <td>53,871</td> <td>17,896</td> <td>33.2%</td> <td>25.0%</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	南砺市 全人口	内65歳以上 の人口	高齢化率	全国平均 高齢化率	平成16年	59,230	16,374	29.3%	19.5%	平成20年	57,126	17,028	29.8%	22.2%	平成24年	54,537	17,490	32.1%	24.4%	平成25年	53,871	17,896	33.2%	25.0%	○ 地区センター等を窓口とした介護福祉職員の募集	△	△	△
年 度	南砺市 全人口	内65歳以上 の人口	高齢化率	全国平均 高齢化率																										
平成16年	59,230	16,374	29.3%	19.5%																										
平成20年	57,126	17,028	29.8%	22.2%																										
平成24年	54,537	17,490	32.1%	24.4%																										
平成25年	53,871	17,896	33.2%	25.0%																										
<b>4. JA助け合い運動の展開</b> 1) 高齢者福祉啓蒙運動の展開	<b>◎ JA福光たすけあい組織「ひだまりの会」組織の強化</b> ① 賛助会員の入会募集 平成25年度 <table border="1"> <tr> <td>協力会員</td> <td>115名</td> <td>賛助会員</td> <td>28名</td> <td>利用会員</td> <td>13名</td> </tr> </table>	協力会員	115名	賛助会員	28名	利用会員	13名	<b>◎ ひだまりの会の組織強化と活動充実</b> ・ 会員の目標 (平成26年) 利用会員 20名 協力会員 120名 (※ランティが対象) 賛助会員 40名	○	○	○																			
協力会員	115名	賛助会員	28名	利用会員	13名																									

△-検討・計画 ○-実践

課 題	現 状 (25年度)	対 応 策	平成25年度	平成26年度	平成27年度																																
 <p>※慰問の様子(ゲイビ7日回ほっこ)</p> <p>2) ボランティア活動の展開 3) 元気な高齢者生きがい活動</p>	<p>② 地区センター窓口に相談員の配置 ③ ホームヘルパー交流会・研修会の開催 ④ 行政と連携した活動の実践 ⑤ 「ひだまりの会」会報の発行</p> <p>・ 宅老所(ミニデイサービス) : 地区、集落公民館に (血圧測定、軽体操、歌、ゲーム、手芸・ぬり絵、クイズ、昼食作り他) ・ 声かけ訪問 : 一人暮らし宅への手芸品、ぼたもち、菓子等を配布 : 高齢者向けに絵手紙や年賀状、暑中見舞い等を配布</p> <p>〔 福光ボランティア連絡協議会、各地域のボランティア行事(車椅子介助等)への参加 ひだまりヘルプ活動 5名 〕</p>	<p>・ 新規会員増加方策の検討 ・ ファースト等を利用したPRの充実 ・ 地区センター相談活動の充実</p> <p>○ 高齢者が集まりやすい場所の提供 ・ ホームヘルパー(介護職員初任者研修)の育成 ・ 家庭訪問の実施と宅老所設置(地区毎での実施) ・ ボランティア体制の充実</p> <p>・ ひだまりヘルプの増員 6名</p> 	○																																		
<p>5. 健康増進・維持意識の高揚</p> <p>1) 生活習慣病が上位を占める 2) 健康診断の強化、二次検診受診指導</p> <p>癌の早期発見 生活習慣病の予防</p>  <p>3) 健康維持増進活動の強化</p>	<p>・ 25年度の日帰りドック受診者549名 (内、要精密検査188名 34.2%) 厚生連高岡: 11月末</p> <table border="1"> <tr> <th>日帰りドック</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> </tr> <tr> <td>受診者数</td> <td>522名</td> <td>537名</td> <td>549名</td> </tr> </table> <p>平成25年度総合判定結果 厚生連高岡: 11月末</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>異常なし</th> <th>経過観察</th> <th>要再検</th> <th>要精密検査</th> <th>要治療</th> <th>治療中</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>男</td> <td>1</td> <td>122</td> <td>18</td> <td>95</td> <td>18</td> <td></td> <td>254</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>0</td> <td>176</td> <td>9</td> <td>93</td> <td>16</td> <td>1</td> <td>295</td> </tr> </table> <p>※上記の表に「膝ドックのみの受診者」は含まない。</p>	日帰りドック	23年度	24年度	25年度	受診者数	522名	537名	549名		異常なし	経過観察	要再検	要精密検査	要治療	治療中	計	男	1	122	18	95	18		254	女	0	176	9	93	16	1	295	<p>○ 医療機関に頼らない毎日の健康づくり</p> <p>・ 日々の健康管理指導の徹底 (食事・運動・休養・睡眠・喫煙・飲酒など)</p> <p>・ 健康診断目標(平成26年) 日帰りドック検診 560名</p> <p>○ 二次検診の100%受診指導</p> <p>・ 対象者への受診指導強化</p> <p>・ 厚生連と連携した地域健康増進活動推進</p>	○		
日帰りドック	23年度	24年度	25年度																																		
受診者数	522名	537名	549名																																		
	異常なし	経過観察	要再検	要精密検査	要治療	治療中	計																														
男	1	122	18	95	18		254																														
女	0	176	9	93	16	1	295																														
<p>6. 省エネルギー生活をめざした事業の展開</p>  <p>ゴーヤのグリーンカーテン</p>	<p>○ 省エネ対応の電化製品推進(展示会、広報誌) ・ オール電化・太陽光発電の恒常的推進の実施</p> <p>・ グリーンカーテンによる環境改善意識の高揚 → 節電と環境改善に対する意識を高める運動の展開</p> <p>・ リフォーム事業のPR ・ オール電化対応可能PR</p>	<p>○ 貸付融資制度(太陽光、住宅ローン等)と組み合わせた販売促進 ・ エコリフォーム(窓の断熱改修等)展示会の実施 ・ エコ商品推進による組合員の快適生活支援 (エコキュート、ノンストップ暖房エアコン、冷蔵庫、市販ストッカー、LED照明等)</p> <p>・ 女性部活動によるCO2削減、地球温暖化防止運動の実施 (ゴーヤ、アサガオなどの栽培)</p> <p>・ リフォーム事業のPR強化 ・ IH、エコキュート、ヒートポンプ床暖、蓄熱暖房取扱のPR強化</p>	○																																		
<p>7. 生活利用事業の充実</p> <p>1) 会館利用事業</p> <p>2) 旅行センター事業</p>	<p>○ 多目的施設(福光中央会館)としてのPR ・ 福光中央会館「音響設備」の改修</p> <p>〔 同窓会・結婚披露宴、各種会合、サークル活動 忘・新年会、歓送迎会、各種パーティー、祝賀会等 ニューオータニホテルの出張サービスによる接待 法要(中央会館利用)、初老・還暦等身祝 〕</p> <p>○ 安全・安心で快適なJA旅行企画のPRと推進 ・ JAふくみつ謝恩企画第二弾を実施 (郷ひろみ・落語・歌劇鑑賞と和倉温泉の実施:バス2台、65名で催行) ・ 世界遺産探勝シリーズの企画(第4弾スペイン周遊6日間)を企画 ・ 各地区友の会等募集 ・ 他業者企画商品(読売旅行・近畿ツーリスト等)の取扱PR ・ 昇旗の作成・・・会館並びに旅行等PR</p>	<p>○ 会館利用のPR強化</p> <p>・ 予算に応じた相談対応(宴会料理や会場設営など) ・ 施設の改修改善の検討(照明など) ・ 法要・身祝等の推進 → 対象者へのDM送付検討</p> <p>○ 豊からしいオリジナル旅行商品企画開発</p> <p>・ JAふくみつ謝恩企画第3弾の企画・実施 ・ 世界遺産探勝シリーズ企画第5弾(ハワイ周遊の旅)募集</p> <p>○ 若年層向けプランの提案と組織代表者への声かけ (自治振興会・老人クラブ、女性部、消防団、厄年代表等) ・ 各種旅券の販売促進 (JTB、JR券、高速バスチケット、航空券)</p>	○																																		